

大項目	1	健康福祉について
質問事項	(1)障害児歯科医療について ①3年前古河市心身障害児父母の会より障害児の歯科診療所を作りたいとの主旨で署名活動に参加した経緯あり、その後の進捗をお聞きしたい。	

答弁内容	<p>要望書と署名の提出を受け、障害福祉サービス施設と障害福祉団体を対象としたアンケート調査の結果、障がい児者に特化した歯科治療施設を望む声は多かったものの、多くの障がい児者(約6割弱)は市内の歯科医院へ通院していることが判明しました。</p> <p>また、市内歯科医院での障がい児者の受け入れの実態調査を行い、約2割の歯科医院では実際に障がい児者の受け入れを行っており、今後、障がい児者の受け入れの検討をしている歯科医院が多いことがわかりました。障がい児者に特化した歯科診療所を設置するためには、人材の確保が難航することが予想されるとともに、運営には多額の費用を要することが予想されます。</p> <p>よって、まずは市内の歯科医院での障がい児者の受け入れを支援する事業を創設・展開し、障害児者により身近な市内の歯科医院での受け入れが促進されるような仕組みを構築したいと考えております。</p>
------	--

【取組状況】

<p>障がい児者を専門的に行う歯科診療所の設置については、近隣地域、特に県西地域にかかる広域的な課題であるため、身近な地域で歯科治療ができるよう、県西地域の振興に関する要望書として、茨城県に提出した。</p> <p>今後も、引き続き茨城県へ障がい児者を対象とした口腔歯科センター設置の要望等をしていき、身近な地域で安心安全な障がい児者の歯科受診環境整備に努めていきます。</p>
